2005 年 11 月 11 日

(財)病態代謝研究会

（Astellas Foundation for Research on Metabolic Disorders）

平成１７年度 研究助成金の交付者決定のお知らせ

財団法人 病態代謝研究会＊1（理事長：新井 賢一）は、先般開催しました理事会において、平成 17 年度（第 37 回）の研究助成金の交付者 61 名を決定しましたのでお知らせします。

財団法人 病態代謝研究会は、アステラス製薬株式会社（社長：竹中 登一、以下「アステラス製薬」）が出捐会社である国内の科学財団です。本研究会は、国民の保健と医療の発展および治療薬剤の進歩に貢献することを目的として、1969 年に設立されました。事業は、アステラス製薬の寄付によって毎年その趣旨にもとづき、医学・薬学等の研究者を対象に研究助成金・海外留学補助金の交付を行なっています。

平成 17 年度は、「疾患および治療に関する遺伝子と生体のシステム」をメインテーマとして募集しました。470 名の応募者があり、この中から研究助成金交付者 61 名を決定し、総額 6,100 万円を交付しました。設立以来の交付者は、今年度を含め 2,891 名となり、交付総額は 19 億 6,990 万円に達しています。

また、病態代謝研究会の他に、アステラス製薬が出捐している国内の財団法人として、医薬資源研究振興会＊2（理事長：藤澤 友吉郎）があります。同財団は、医薬資源の発見、開発に関する基礎及び応用研究を奨励し、医学薬学その他関連自然科学の進歩発展に寄与し、ひいては人類の厚生福祉に貢献することを目的として 1946 年に設立され、大学・研究機関などの研究者を対象に研究助成金・研究奨励金の交付を行っています。平成 17 年度の交付者は本年 6 月に決定し、既に交付採択者計 25 名に対し総額 2,000 万円を交付いたしました。同財団の設立以来の累計交付件数は 1,253 件、交付総額 10 億 5,620 万円に達しています。

なお、両財団の交付対象者は下記ＵＲＬにてご覧いただけます。

・ 財団法人　病態代謝研究会　http://www.astellas.com/jp/byoutai/index.html
　＊１　旧山之内製薬の寄付によって設立。合併後も研究助成活動を継続実施。
・ 財団法人　医薬資源研究振興会　http://www.astellas.com/jp/ishiken/index.html
　＊２　故藤澤友吉〔藤沢薬品工業㈱　二代社長〕の寄付によって設立。その後旧藤沢薬品としても出捐。合併後も研究助成活動を継続実施。

以上